



2024年11月21日

各位

会社名 株式会社ぐるなび
代表者名 代表取締役社長 杉原 章郎
(コード番号：2440 東証プライム)
問合せ先 専務執行役員 山田 晃久
(TEL：03-6744-6463)

通期業績予想の上方修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年11月1日に公表した2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）の連結業績予想を、下記のとおり上方修正することといたしましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の経営執行会議において、店舗開発事業における一部施設の撤退及びぐるなび上海社における人員整理を決定し、2025年3月期第3四半期及び同第4四半期において、特別損失を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の上方修正について

(1) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 14,250	百万円 240	百万円 180	百万円 150	円 銭 0.74
今回発表予想（B）	14,250	240	180	200	1.63
差異（B-A）	-	-	-	50	
差異率（%）	-	-	-	33.3	
（ご参考）前期実績 （2024年3月期）	12,982	△339	△277	△363	△8.98

(2) 修正の理由

親会社株主に帰属する当期純利益について、2024年11月6日に公表した特別利益（投資有価証券売却益）の計上及び後述の特別損失の計上を勘案し、上記表のとおり上方修正いたします。

2. 特別損失の計上及び内容について

(1) 店舗開発事業に係る損失

店舗開発事業は、商業施設における飲食フロアのプロデュース等を通じて「食」による賑わいの創出を目指す新規事業であり、2024年11月21日現在8つの施設を展開しております。一定程度の規模に拡大したことを踏まえ、より収益性を意識した事業運営を進めるべく、各施設のコロナ禍からの回復状況等を勘案の上、一部の施設について撤退することといたしました。これに伴う一連の費用約56百万円を、特別損失として2025年3月期第3四半期に計上する見込みです。

この度の一部撤退は、次期以降における当該事業の採算改善を目的としたものであり、当社全体の業績向上に資するものであります。

(2) ぐるなび上海社に係る損失

中国における和食及び日本の食文化のプロモーション等を行うぐるなび上海社において、既存事業の再構築や新たなサービス展開等を目指すにあたり、収益性の向上及び財務体質の強化に向けた構造改革を進めているところ、その一環として人員整理を行うことといたしました。これに伴い、退職予定者6名への経済補償金約52百万円を特別損失として2025年3月期第4四半期に計上する見込みです。

なお、一部のメンバーについては、退職後改めて業務委託契約を締結し、引き続き上海社の事業に従事してもらう予定です。

(3) 今後の見通し

本件は、上記1. に記載の2025年3月期通期連結業績予想数値の修正に反映しております。

当社としましては、これらの取り組みによる収益性改善の成果を、中期事業方針に掲げる2026年3月期での利益拡大フェーズへの転換につなげてまいります。

上記に記載した予想数値は、直近の動向や当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以上